ユーパ

EUPA

TSK-8632S
マイコン式炊飯ジャー（家庭用）
RICE COOKER

CONTENTS

このたびは弊社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書を最後までお読みのうえ、正しい使い方で末長くご愛用ください。お読みになった後、大切に保管して下さい。

取扱説明書

保証書付き

1. 安全上のご注意

●ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防止するために重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠注意 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

絵表示の例
⃠記号は、「禁止」（しないでください）を示します。
●記号は、「強制」（必ずしてください）を示します。

⚠ 警 告

修理技術者以外は、絶対に分解したり、修理・改造をおこなわないこと。
●発火したり、異常動作してけがをすることがあります。
修理は販売店にご相談ください。

差込プラグにほこりが付着している場合は、よく拭き取る。
●火災の原因になります。

差込プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しない。
●発火したり、火災の原因になります。

電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、たばねたり、重いものをのせたり、はさみ込んだりしない。●電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

差込プラグはコンセントの根元まで確実に差し込む。
●差し込みが不充分だと感電・ショート・発煙・発火の恐れがあります。

ぬれた手で、差し込みプラグを抜き差ししない。
●感電やけがのする恐れがあります。

交流100V以外では使用しない。
●火災や感電する恐れがあります。(日本以外で使用しないでください)

すき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れない。
●感電や異常動作して、けがをする恐れがあります。

子供だけで使わせたり、幼児の手が届くところで使わない。
●やけど・感電・けがをする恐れがあります。

⚠ 警　告

本体を水につけたり、水をかけたりしない。
●ショート・感電の恐れがあります。

炊飯中は、絶対にふたを開けない。
●やけどをする恐れがあります。

専用内釜以外は使用しない。
●過熱、異常動作の原因になります。

⚠ 注　意

差込プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず差込プラグ部分をもって引き抜く。
●感電やショートして、発火することがあります。

使用時以外は、差込プラグをコンセントから抜く。
●けがややけど、絶縁劣化による感電、漏電火災の原因になります。

不安定な場所や、熱に弱い敷物の上では使用しない。
●火災の原因になります。

蒸気孔に手を触れない。
●やけどの原因になります。特に乳幼児には、触れせないようご注意ください。

使用中や、使用直後は高温部に触れない。
●やけどの原因になります。

お手入れは本体が冷めてから行う。
●余熱が残ってる時、高温部に触れてやけどの恐れがあります。

本体を持ち運ぶ際は、フックボタンに触れない。
●ふたが開いて、けがややけどをする恐れがあります。

水のかかる場所で使用しない。
●感電や漏電、本体の変形や火災・故障の原因になります。

壁や家具の近くでは使用しない。
●壁や家具からは30cm以上離して使用ください。
そうしない場合、蒸気や熱で、傷み・変色・変形の原因になります。またキッチン用収納棚等をご使用の際は、中に蒸気がこもらないようにしてください。

おねがい

取り扱いはていねいに
- ●落としたり、強い衝撃を加えたりすると、故障の原因になります。
- ●持ち運び中に、フックボタンに触れないでください。ふたが開くことがあります。

丸洗いはしない。
- ●本体を丸洗いしたり､本体内部や低部に水を入れたりしないでください。
 ショート・感電の原因になります。

内釜の縁や外側についた水気やこげついたごはんつぶ、米つぶなどは取り除く。
- ●ごはんがうまく炊けなかったり、蒸気もれ・ふきこぼれや、故障の原因になります。

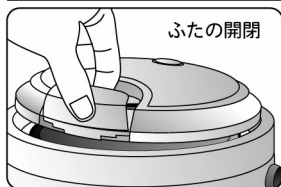
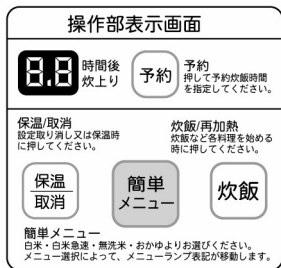
差込プラグを持って巻き取る
- ●電源コードがあたって、けがをすることがあります。

ふたを開けるときは、蒸気に注意する。
- ●やけどの恐れがあります。

タコ足配線はしない。
- ●火災の恐れがあります。

ふきんなどをかけない。
- ●本体やふたの変形、変色の原因になります。

炊飯中は本体を移動しない。
- ●やけどやふきこぼれの原因になります。

2. 各部のなまえ

3. 仕　様

電源	AC 100V　50 / 60Hz	容量	0.54L（約3合）
消費電力	炊飯時：300W／保温時：36W	外形寸法	幅245 x 奥行230 x 高さ201mm
質量	1.9kg	コード長さ	1.0m（巻取式）
付属品	計量カップ１個、しゃもじ1個		

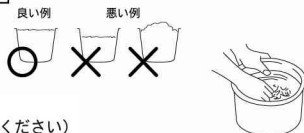
4. ご使用方法

A.ご飯を炊く（タイマー予約なし）

❶ご飯を炊く前の準備

良い例　悪い例

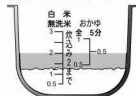
1.お米を正しく計る。
●付属の計量カップで計ります。
　すりきり1杯で約0.18ℓ（約1合）です。

2.お米を磨ぐ。
●内釜で磨ぐことができます。（手で磨いでください）

⚠ 注　意

●お米を正しく計らないと、ふきこぼれたりして、うまく炊飯出来ない場合があります。
●洗い方が不充分ですと、こげや保温時のにおいの原因になります。
●米とぎは器具等を使用しないでください。

3.水加減をして、内釜を炊飯器本体に入れる。
●水をお米のカップ数に合わせて内釜の目盛りまで入れます。
●お好みのかたさに水加減します。
　やわらかめ・・・水を少し多め
　かため・・・・・水を少し少なめ
　水を多くしすぎると、ふきこぼれることがあります。
●内釜をかるく左右に回してお米が片寄らないように水平にならしてください。
●1時間以上お米を水に浸し、水を吸わせます(無洗米を除く)。
●本体内部のヒーター上に何もない事を確認し、内釜を炊飯器本体にセットします。

3カップのお米を炊く時は、お米を入れてから「白米」の「3」まで水を入れる

⚠ 注　意

内釜の外側や本体内側に付着した米つぶや水滴は、必ず拭き取ってください。
●ごはんがうまく炊けなかったり、蒸気もれ・ふきこぼれや故障の原因になります。
●酢は使わないでください。
●スプーンや食器類を入れたまま炊飯・保温をしないでください。

4.炊飯器の差込プラグをコンセントに差し込む。

⚠ 注　意

ぬれた手で差込プラグを触れないでください。
●感電、けがの原因になります。

❷ご飯を炊く（タイマー予約なし）

1.メニューの選択
● [簡単メニュー] ボタンを押して表示部のメニューランプを目的に合わせ『白米』『白米急速』『無洗米』『おかゆ』の位置に合わせます。

2.炊飯開始
● [炊飯]ボタンを押します。[炊飯]ボタンのランプが点灯します。

❸ご飯の炊き上がり

●炊き上がると、ピーとお知らせ音が鳴ります。
●炊き上がると自動的に保温に切替り、保温ランプが点灯します。
※ご飯が炊けてからの蒸らし時間は、15分程度をお勧めします。
蒸らした後、しゃもじでご飯をよくほぐします。

❹炊き上がりまでの時間の目安

白米	早炊き	無洗米	おかゆ
約45~55分	約22~42分	約47~57分	約65分

※炊飯時間は炊飯量、お米の種類や室温・水温・水加減などにより多少異なります。

❺使用後の扱い

1.[保温取消]ボタンを押し、電源を切ってください。保温ランプが消灯します。
2.炊飯器の差込プラグをコンセントから抜いてください。
3.「6.お手入れのしかた」をお読みになった上で、お手入れをしてください。

⚠ 注　意

差込プラグをコンセントに差し込んだ状態だと、自動的に「保温」になります。
ご使用にならない時は必ず、差込プラグをコンセントから抜いてください。

B.タイマー予約炊飯

❶ご飯を炊く前の準備

●『A.ご飯を炊く（タイマー予約なし）❶』の項目と同じです。その項目を参照してください。

❷予約時間の設定

● [予約] ボタンを押す。予約ランプは点滅し、表示部に予約時刻を表示します。

⚠ 注　意

設定した時間は炊き上がり時刻ではなく、現在時刻から設定時間後に炊き上がることを意味しています。

❸メニューの選択

● ボタンを押して表示部の▲印を『白米』『白米急速』『無洗米』『おかゆ』のいずれかに合わせます。

❹予約炊飯開始

● ボタンを押します。
●予約ランプは点滅から点灯にかわり、予約を完了します。
●炊飯が始まると予約ランプが消え、炊飯ランプが点灯します。
●＜ご飯の炊き上がり＞＜使用後の扱い＞は前項の
『A.ご飯を炊く（タイマー予約なし）❸〜❺』と同じです。
その項目を参照してください。

もし予約炊飯中に停電等で電源が切れたら、通電後初めから設定し直してください。

●具や調味料を加えるメニューは、予約炊飯をしないでください！
●予約炊飯は、12時間以内にしてください。
※長時間お米を水に浸すと、ご飯が臭うことがあります。
●予約炊飯を1時間に設定すると、すぐに炊飯を始めます。
●予約炊飯したとき、ご飯が柔らかく炊き上がる場合があります。

⚠ 注　意

●必ず と ボタンを押してください！
●予約ランプが点滅のままでは、予約が完了していません。
約8秒そのまま放置すると、予約がキャンセル（設定解除）となります。

■保温について

炊飯が終わると自動的に保温状態になり、保温ランプが点灯します。
※ご飯がなくなったときや､保温をやめたいときは保温／取消ボタンを押しててください｡

⚠ 注　意

●12時間以上保温しないでください。
においや乾燥、変色の原因となります。
●少量のご飯を保温されるときは、乾燥を防ぐためにごはんを中央によせてください。
●乾燥を防ぐため、ふたパッキンについたごはん粒などは拭き取ってください。
●ニオイの原因となりますので、継き足したご飯や冷めたご飯は保温しないでください。
●ニオイの原因となりますので、しゃもじを入れたまま保温しないでください。
●乾燥を防ぐため、蒸気キャップを必ずつけてください。
●おかゆは糊状になりやすいので、保温しないでください。

5. おいしく炊くために

■お米は計量カップで、すりきり一杯計る。
●計量米びつではなく、付属の計量カップで計ってください。

■洗米は手早く、充分に(無洗米を除く)。
●乾いた米つぶはすぐ吸水するので、最初はたっぷりの水を一度に加え、汚れた水を吸わないうちにすばやく捨てるのがコツです。ヌカ分が残らないように、濁りが少なくなるまで水を替えて磨ぎます。

■お米の種類にあった水加減を。
●お米の種類やお好みにより水加減をしてください。銘柄・産地などにより、柔らかさ・硬さ・うまみがそれぞれ違います。

■しっかり水に浸す
●夏は30分以上、冬は１時間以上水に浸します。しっかり水を含むと、お米が白く不透明になります。

■炊きあがったら、しっかりほぐす。
●しゃもじですくうように底からほぐし、余分な水分をとばします。

■おいしく保温する。
●残った少量のごはんは内釜の中央によせます。
●冷めたごはんの継ぎ足しや、しゃもじを入れたままの保温はにおいがきつくなる原因です。

■無洗米使用時の注意。
●水量は内釜の水目盛りより、大さじ１～２杯多く入れてください。
●無洗米については、精米の出来により一部粘着ぬかが残り、炊き上がりに影響する（ムラ、焦げつき等）場合があります。

6. お手入れの仕方

⚠ 注　意

本体を移動させる時は、本体底部の取っ手を持ち、移動させてください。

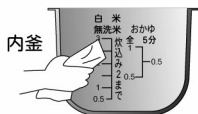
本体・ふた
●固く絞ったふきんで拭いてください。
●本体内側もふきんで汚れを拭き取ります。

6. お手入れの仕方

⚠ 注　意

●台所用洗剤は使わないでください。
●ふた内側金属面やパッキンは、汚れたまま使うと汚れが落ちやすくなるので､お使いのたびに拭いてください。
●パッキンを繰り返し使用しているうちに色むらができますが、水分・蒸気によるもので使用上・衛生上問題はありませんので、安心してお使いください。

内釜・しゃもじ・計量カップ・蒸し容器

●薄めた台所用中性洗剤とスポンジなどで洗い、外側は水を拭き取る。

内釜について

フッ素樹脂加工を傷めないために
●付属のしゃもじを使う。
●スプーンや茶わんなどを入れて洗わない。
●酢は使わない。

においの取り除きかた

●ご使用ごとにこまめにお手入れして頂くのが一番ですが、もしにおいがついてしまった場合は、次のお手入れをしてください。

1.内釜に熱湯を7～8分目入れて、2～3時間保温します。
2.内釜を洗剤でよく洗います。
3.ふきんを熱湯に浸して固くしぼり、ふたの内側をよく拭きます。
4.風通しの良い場所で本体・各部を乾燥させます。

電源コード・差込プラグ

●乾いた布で、ほこりやゴミを拭き取ってください。

⚠ 注　意

差込プラグをコンセントから抜き、本体が冷めてからお手入れをしてください。
●やけどやけがの原因になります。
シンナー・クレンザー・化学ぞうきん・ナイロンたわし等は使わないでください。
●表面を傷め、故障の原因になります。

7. 修理を依頼される前に

●ご使用中に異常が生じたときは、下表よりお調べください。
それでも改善しない場合は、修理をご依頼ください。

こんな症状のときには／もう一度お調べください	炊きあがったごはんが					保温中のごはんが			炊飯中に		
	堅すぎる	芯が残る	柔らかい	おこげがキツネ色以上になる	炊飯時間が長い	堅くなる	黄ばむ	ニオイが強い	吹きこぼれる	ふたの周りから多量の蒸気がもれる	電源がつかない
水加減、お米の量は正確ですか？	●	●	●	●	●				●	●	
内釜の底が凹凸になっていませんか？	●	●	●	●	●						
内釜の裏面や本体内部に、異物（ごはんつぶ）がついてませんか？	●	●	●	●	●				●	●	
むらし中にふたを開けていませんか？	●	●									
炊飯後、ごはんをよくほぐしましたか？	●	●	●				●	●			
お米を充分に磨ぎましたか？(無洗米を除く)				●		●	●	●	●		
差込プラグをコンセントから抜いたり、停電がありませんでしたか？					●	●	●	●			
12時間以上保温していませんか？						●	●	●			
ふたは確実に閉めましたか？	●	●				●	●	●	●	●	
しゃもじをいれたまま保温していませんか？							●	●			
冷えたごはんの保温や、ごはんの継ぎ足しをしていませんか？						●	●	●			
ふたの内側と内釜の間に米つぶなどの異物がはさまっていませんか？	●	●				●	●	●	●	●	
差込プラグは差し込まれていますか？											●
差込プラグにゴミなどがはさまっていませんか？											●

8. アフターサービスについて

1. 保証書は必ず「お買い上げ年月日」と「販売店名」等所定事項の記入及び記載内容をご確認のうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。記載内容をよくお読みになり大切に保管してください。
2. 保証期間は、お買い上げ日から１年間です。保証期間中に修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店まで保証書を添えて商品をご持参ください。保証書の内容に従って修理いたします。
3. 保証期間経過後の修理についても、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって、機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
4. この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後６年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
5. 製品に異常がある場合には、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。
6. アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

燦坤（サンクン）日本電器株式会社　〒110-0016 東京都台東区台東1丁目24番1号
お客様専用ダイヤル　03-3837-1235
受付時間：月～金曜日　9時～12時／13時～17時（土、日曜、祝日はお休み）
http://www.tsannkuen.jp

9. 保　証　書（持込修理）

品　番/　TSK-8632S		マイコン式炊飯ジャー	
お客様	お名前　　　　様	お買い上げ日　　年　　月　　日	
	ご住所〒	取扱販売店	住所
	☎		
4 514980 054008			☎

見　本

保証期間/お買い上げ日より本体１年(消耗品及び付属品は除く)

持込修理　本書は、保証期間内に本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から上記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

無料修理規定

1. 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、商品と本書をご提示のうえ、お買い上げ販売店に依頼してください。
3. ご転居の場合、事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
4. 保証期間中でも、次の場合には有料修理になります。
   (イ) 使用上の誤りや、不当な修理・改造による故障及び損傷。
   (ロ) お買い上げ後の取扱過誤、落下及び輸送上の故障又は損傷。
   (ハ) 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
   (二) 接続する他の機器の異常により生じる故障及び損傷。
   (ホ) 一般家庭用以外(例えば業務使用、車輌・船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。
   (へ) 樹脂表面(フッ素樹脂加工も含む)及びメッキの磨耗や打痕による損傷。
   (ト) 本書のご提示がない場合。
   (チ) 本書のご購入年月日・お客様名・販売店名欄の記入または押印がない場合。
5. 本書は、日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
6. 本書の再発行はいたしませんので、大切に保管してください。

*この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または取扱説明書に記載の当社お客様専用ダイヤルにお問い合わせください。

*保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書の「8.アフターサービスについて」をご覧ください。

修理メモ

愛情点検	長年ご使用のマイコン式炊飯ジャーの点検をぜひ！		
	このようなことはありませんか?	▶	ご使用中止
	●電源コードや差込プラグが異常に熱い。 ●電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。 ●製品に触れるとビリビリと電気を感じる。 ●その他の異常・故障がある。	▶	故障や事故防止のため、スイッチを切り、差込プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。

燦坤(サンクン)日本電器株式会社

日本本社：〒110-0016 東京都台東区台東1丁目24番1号　TEL：03-3837-1235

070212